

全国協議会 ニュース

2006年12月1日発行 第174号

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髓バンク 推進連絡協議会 〒160-0005 東京都 新宿区愛住町23-1 Woody21-9階 TEL.(03)3356-8217 FAX.(03)3356-8637 発行責任者:品川 保弘 http://www.marrow.or.jp/ E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655

情報誌『骨髓バンク』 第9号を発刊!

オビニオン情報誌「骨髓バンク」第9号が11月30日に発行されました。15周年記念特集号ですが、他にも話題満載です。講読をご希望の方は各地加盟団体にお申し込み下さい。(一部525円)



助回データから見えること

ドナーは何人見つければいいの?

骨髓バンクに患者登録をするHLLAの一致するドナーは何みつかるのでしょうか?最終的には一人いればいいのですが、現実にはなかなかそうはいきません。ある患者さんの書かれた本には7人見つかった大喜びしたけれど、すべて移植には結びつかず、さい帯血移植を受けたとあります。

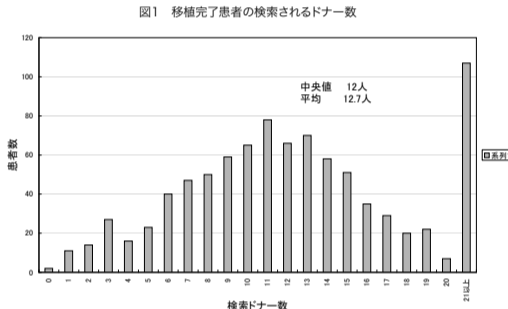


図1 移植完了患者の検索されるドナー数

図1は昨年1年間に登録したすべての国内患者さんに見つかったドナー候補者の数です。20人以上見つかった人もいれば、一人も見つからない患者さんもあります。中央値は9人となっています。その

図2は昨年1年間に登録したすべての国内患者さんに見つかったドナー候補者の数です。20人以上見つかった人もいれば、一人も見つからない患者さんもあります。中央値は9人となっています。その

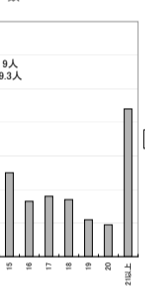


図2 登録後1年間で検索されるドナー数

図3は移植に結びついた場合の浅海先生、島根を代表して北川住職、それこそ多士済々の集まりで、いろいろな方と交流が生まれました。また、来年もこのような「研究会・交流会」が開催できる事を願って解散しました。(田中)

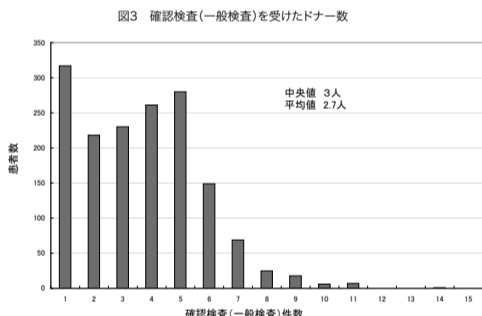


図3 確認検査(一般検査)を受けたドナー数

の一般検査を受けたドナー数です。これを見ると中央値は3人となっています。すでに一度候補者になり最新のデータがあるドナーも数多くいることから、詳細のデータが得られるドナーの数は3~4人というところでしょう。12人ドナーが見つかったも検査まで進むのは1/3~1/4になっています。多くはさまざまな理由でふり落とされてしまいます。患者さんの役に立ちたいと意識を持って登録したドナーが健康状態に関心をもつなど、いつまでもドナーとしての資格と意識を持ち続けられるような施策や啓蒙活動が望まれます。(木村)

サンクト・フローリアン・ピアノ三重奏チャリティコンサート

今年も恒例のチャリティコンサートが4カ所で開催されました。各地での様子をご報告いたします。

〈東京〉

今秋のサンクト・フローリアン・トリオのチャリティコンサートは、恒例の新宿モリスでの昼休みコンサート、ルーテル市ヶ谷センターで「ピアノ三重奏の夕べ」を開催しました。ますます円熟味を増したトリオの演奏に聴衆はすっかり魅了されました。今回は千葉のバラ栽培家の中澤さんが開発された新種のバラ「マリアナターレ」を贈ってください、会場いっぱい

〈愛知〉

11月16日、今年もサンクト・フローリアンのメンバーと素敵な時間を過ごすことができました。素晴らしい音楽を聴かせていただきました。

〈山梨〉

骨髓バンク・チャリティコンサートが、11月17日に山梨県市で開催されました。モーツァルトのピアノ三重奏曲など3曲の演奏とともに、演奏の合間の休憩時間には、骨髓バンクを通して骨髓を提供した経験のあるドナーの方に体験談を話してもらい、集まった約150名の皆さんに、命について改めて考えてもらう内容になりました。(高野)



中四国ブロックセミナー開催

11月18日に、岡山県玉野市のダイヤモンド瀬戸内マリンホテルにて、四国・中国 骨髓バンクボランティア研修会2006 & 交流会が開催され、34名が参加しました。



当日は、今にも雨が降り出そうかという悪条件でしたが、ご当地岡山からの16名をはじめ、愛媛・高知・鳥取・島根・広島・山口、そして神戸からも参加がありました。各会から活動報告が発表されたのですが、「なるほど、そんな事を実行しているのですか」と感心する事も多々ありました。講師の喜多嶋先生からは40数年の医師生活の中での、日赤血液センターの所長時代や岡大医学部の第二内科・血液内科時代、そして脐帯血バンクとかかわりなど、興味深いお話を聞かせていただきました。「遅くなった」と、登録会では常にお世話になっている、おな

心からのご寄付に感謝申し上げます

10月21日~11月20日

株式会社サクラホーム	現金	10,000円
神都ライオンズクラブ	現金	50,000円
伊勢ライオンズクラブ	現金	50,000円
岡崎市立竜海中学校	現金	12,000円
大砂土中学校PTA	現金	30,000円
騎西町立騎西中学校	現金	5,000円
新潟県立柿崎・久比岐高等学校	現金	55,000円
福島県福島市立信夫中学校	現金	100,000円
久喜市立久喜南中学校・PTA	現金	6,101円
株式会社エイコー堂	現金	100,000円
第21回東京孫の会参加者一同	現金	10,000円
徳田ひろみ	現金	1,620円
吉本哲也	現金	1,000円
塩谷 圭	現金	1,000円
飯島孝枝	現金	4,480円
鈴木純子	現金	1,340円
衣川寿・千代子	現金	20,000円
若木 換	現金	5,000円
匿名	現金	20,000円
匿名	現金	13,270円
切明 蹊	現金	10,000円
白相浩二	現金	10,000円
堀江英二	現金	5,000円
●佐藤きち子患者支援基金		
牧野礼男	現金	4,500円
土田英順	現金	55,350円
移植医療を考える会有志一同	現金	10,000円
プルデンシャル生命保険株式会社	現金	1,011,798円
ゴルフダイジェスト社・プルデンシャル生命保険株式会社	現金	3,075,976円
●白血病患者支援基金		
すわら内科呼吸器科	現金	5,000円
ヘアサロンヴァンティアン	現金	4,349円
勝保正二	現金	5,329円
株式会社モンキーヒル	現金	11,117円
たにぐち薬局	現金	7,585円
株式会社クスリのアオキこばとの会	現金	93,479円 (敬称略)

活動資金の援助をお願いします

銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655 郵便振替口座 00150-4-15754 特定非営利活動法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会

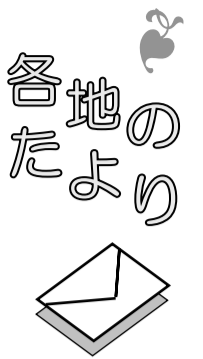
2006年度賛助会員(10月21日~11月19日)

アズテック株式会社	浦田みゆき
馬場良典	匿名 (敬称略)
全国協議会の活動にご賛同頂き、誠にありがとうございます。引き続き、企業・団体のほか、個人の皆様からのご協力も募っております。どうぞよろしくお願いたします。	
団体(法人)	年会費 1口5000円
個人会員	年会費 1口2000円
※お申し込みは全国協議会事務局までお願いいたします。	

お詫び

前号の寄付欄に掲載されました寄付名に間違いがありました。左記のとおりお詫びして訂正させていただきます。

NPO法人子育てあいくる 入間市「火火」上映実行委員会



各地のたよりを
写真を添えて
お寄せください。

岡山 「二人三脚」を発足

秋桜が可憐に風に揺れる小春日和の10月21日、倉敷中央病院・血液内科で移植された患者を中心とした第一回目の患者交流会が開催されました。

会場には移植をされた患者44名、そのご家族3名、これから移植を予定すべきかどうか検討中の患者、そして当院のスタッフを含めた総勢約100名の方が参加して下さいました。当院

ゴルフ大会チャリティで きこち基金に300万円の寄付

今年5月から9月にかけて開催された、ゴルフダイジェスト社主催・ブルデンシヤル生命保険(株)特別協賛による、2006ダブルスゴルフ選手権・ファミリーゴルフデーにおいて、骨髄バンクのチャリティが行われました。10月26日、ゴルフダイジェスト社本社にて行われた贈呈式には、全国協議会から大谷会長が出席し、ゴルフダイジェスト社常務取締役木村

正浩様、ブルデンシヤル生命保険(株)執行役員濱田元房様より、目録が授与されました。寄付金の総額は約307万円にもなり、全額「佐藤きち子患者支援基金」に寄付いただきました。「経済的な理由で移植を断念することがないように」という佐藤きち子さんの遺志が、参加された皆様の心に通じた結果だと思えます。ご寄付下さった方々、また関係者の皆様方へ心より感謝いたします。なお寄付金の内訳は別掲の通りです。

寄付金内訳

- 全日本ダブルスゴルフ選手権・ファミリーゴルフデー・エントリーフィー及びブルデンシヤル生命ボランティア日当分 250万円
- グランシエロゴルフ倶楽部より 30万円
- ファミリー6会場での参加者より 16万8,836円
- チャリティオークションより 10万7,140円
- 合計 3,075,976円



倉敷中央病院 遠藤

東京 秋晴れの池袋で 楽しく活動

秋晴れの11月3日文化の日、豊島区明るい社会づくりの会が主催する「第15回ふれあいパザール」が池袋駅前西口公園で行われました。今年も東京の会は文具品などの販売で全国協議会と共に参加をしました。

山形 盛り沢山の企画で 「ふれあい講演会」が無事終了

11月12日、山形市総合福祉センター交流ホールにおいて、「ふれあい講演会」を開催。「知ってますか?さい帯血移植・さい帯血バンク」と題し、野村正満氏(日本さい帯血ネットワーク事

2006ファミリーゴルフデー・ダブルス選手権を終えて

今回のチャリティで大変お世話になったブルデンシヤル生命保険(株)の山下様から、チャリティ活動の様子などについて寄稿いただきました。今年で3回目を迎えました「ダブルス選手権」と、2回目を迎えました「ファミリーゴルフデー」ですが、多くの方々にご協力をいただきながら無事に終えることができました。「ダブルス選手権」、「ファミリーゴルフデー」とともに、ゴルフ場でのイベントですので、参加者は朝早くからゴルフのプレーを楽しみに集まってこられます。

今年で3回目を迎えました「ダブルス選手権」と、2回目を迎えました「ファミリーゴルフデー」ですが、多くの方々にご協力をいただきながら無事に終えることができました。「ダブルス選手権」、「ファミリーゴルフデー」とともに、ゴルフ場でのイベントですので、参加者は朝早くからゴルフのプレーを楽しみに集まってこられます。会場は衣類、雑貨、食料品などが並び、大勢の人達でにぎわいました。舞台ではイベントの合間に、参加団体からの活動報告が行われ、全国協議会から二見さん、大橋さんのお二人がいのちの輝き展などの活動報告をしました。今年も頂いた食事券で、おいしい豚汁やいなり寿司などを食し、疲れを感じることもなく楽しく活動できました。販売も好調で、思いがけない金額になりました。ぜひ来年の出店のお誘いも期待しております。(大塚)



山梨学院大学

また当会の初企画、体験発表「MAMO」に出会って。では、「MAMOのメッセージ」を題材に中学校教諭になったMAMOの同級生とその同僚の先生によって行われた授業「総合学習の命の学習」での成果が報告されると共に、それを題材に校内弁論大会で最優秀に輝いた生徒さんの発表が行われ、会場は感動のつぼみと化しました。(小野寺)

広島 たくさんの方々の善意に感謝

去る10月10日から15日まで、ダイヤモンドシティ「ソレイユ」にて、広島ドナー骨髄バンクとの共催で「いのちの輝き展」を開催しました。若い家族連れで賑わう大型ショッピングモールが会場で、展示スペースを比較的に広く取ることが出来ました。「他人事とは思えない」とベビーカーを止めて展示に見入って下さるお母さんも多く、アピール効果は大きかったと思います。お子さん達には、風船やキティちゃんのティッシュが大好評でした。



熱唱するギインズの皆さん(左から小此木八郎、松山政司、林芳正、浜田靖一の各氏)

山梨 ギインズ in 山梨学院大学

ギインズは国会議員4名で結成されたバンドで、社会問題も盛り込みながら、作詞作曲演奏のすべてをメンバーの皆さんで行ってられます。国政に携わ



14日と15日にはドナー登録会を実施し、三井住友損保の社員

の方々からも呼び込みや登録に多大なご協力を頂いて、おかげ様で2日間で156人のドナー登録者がありました。行列が出るほどの盛況ぶりに、私達は



大谷会長

11月7日(社)三島青年会議所主催の大谷貴子会長講演会には、地元ばかりでなく遠方からも講演を聴きたいという方がお越しになり、会場の三島市民文化会館小ホールは多くの聴衆で埋まりました。

エンディングでは、静岡県内において、幼くして急性リンパ性白血病を発症し亡くなられた「智くん」「由佳ちゃん」の遺作を紹介するDVDが流されました。静岡では「青空の天使たち」と題した展示会を県内各地で開催しておりますのでぜひお越しください。

素晴らしい講演をしていただきました大谷会長、そしてこの講演会を主催していただきました三島青年会議所の皆様、会場にお越しの多くの聴衆の皆様、本当にありがとうございます。(静岡の会 飯田)

方まで幅広い年齢層の方がおられ、非常に熱心に聞いていました。また、会場にいた骨髄提供経験者を壇上に迎え、実際の体験談を聞きました。聴衆の皆さんは、やはり採取後の「痛み」について非常に心配されているようでした。しかし、採取量や採取病院がそれぞれ異なり、「痛み」の感じ方にも個人差があるため、一概には言えないようです。

今年も作りました! 2007年版 「ハローキティ・シールカレンダー」

皆さまに毎年ご好評を得ています「ハローキティシールカレンダー」を今年も作成いたしました。もちろん裏面には骨髄バンクのPRが書かれています。友人・知人、職場の皆さまに紹介し、骨髄バンクへの応援をお願いしてみたいはかがでしょうか。

【問い合わせ】
地元の骨髄バンク支援団体・または「特定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会」へ
〒160-0005 東京都新宿区愛住町23-1 Woody21 9階
TEL 03-3356-8217
FAX 03-3356-8637
e-mail: office@marrow.or.jp
※カレンダーと一緒に振込用紙を送ります。(料金後払い)
在庫なくなり次第終了。ご注文はお早め!